



公募制推薦入試【併願制】 全学部全学科

大谷大学の教育理念をよく理解し、内発的な関心から思索しようとする個性豊かな学生を広く求めます（併願制）。

ポイント

- 出身学校における成績（50点満点）と選考試験（200点満点）により判定します。
- 選考試験は小論文型の A 方式と、2 教科型の B 方式の 2 方式です。
 ◎ A 方式は課題文を精読し、小論文を作成します。
 ◎ B 方式はマークシート方式の教科試験です。
- 学部を問わず 1 回の受験で 2 学科まで併願できます（併願分の入学検定料は不要。教育学部は各コースを学科とみなす）。
- B 方式（2 教科型）を複数日程受験の場合、英語と国語それぞれの最高点の合計点で判定します（ハイスコア方式）。
- 本学試験場のほかに学外試験場を設置します（以下の「試験場」参照）。
- 現役生、一浪生が受験可能です。出身学校長の推薦が必要です。
- 本学の公募制推薦入試【専願制】との同時出願はできません。

◎ 8/5(土)、8/6(日)に開催するオープンキャンパスでは、「公募制推薦入試【小論文型】実践講座(模擬試験と解説)」を行います。また、10/15(日)には公募制推薦入試に特化した「入試対策講座【小論文型】(模擬試験と解説) / 【英語・国語 2 教科型】(模擬試験と解説)」を行います。【英語・国語 2 教科型】については、ともに河合塾の講師が解説予定です。そのほかにも 6/4(日)、9/3(日)には「小論文型入試セミナー」を実施しますので、利用する入試制度に応じてぜひ活用してください。詳細は、大学ホームページで確認してください。

出願資格

- この推薦入学制度の趣旨を理解し、本学への入学を強く希望している者
- 高等学校もしくは中等教育学校を2023年度卒業見込み、または2022年度卒業の者で、学校長の推薦する者

※ (1) (2) の条件を満たしていること。

※ 個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、事前に入学センターまでご連絡ください。

試験日・出願期間・合格発表日・入学手続締切日

学部・学科	試験方式	試験方法	試験日 (試験日自由選択制)	出願期間 (締切日消印有効)	合格発表日	入学手続締切日 (締切日消印有効)	
						第1次	第2次
全学部・全学科	A方式=小論文型	小論文	11月17日(金)午前 11月18日(土)午前 11月19日(日)午前	10月16日(月) 11月2日(木)	12月1日(金)	12月18日(月)	1月15日(月)
	B方式=2教科型	英語 国語	11月17日(金)午後 11月18日(土)午後 11月19日(日)午後				

[注] (1) 入学検定料・学校納付金の納入方法については 23・24 ページを参照してください。

(2) A 方式、B 方式とも 3 日間のうち、1 日又は複数の日を選択できる試験日自由選択制です。

(3) 各試験方式において試験日ごとに 2 学科（教育学部は各コースを学科とみなす。）まで志望することができます。

(4) A 方式と B 方式を併願することも可能です。

試験場

公募制推薦入試【併願制】では、下表のとおり試験場を設置します。

試験日・試験時間	京都（本学）	京都（学外）	彦根	草津	大阪	神戸
11月17日（金）午前・午後		●		●	●	
11月18日（土）午前・午後	●		●	●	●	●
11月19日（日）午前・午後	●					

*学外試験場の詳細は、入学試験要項（願書）で必ず確認してください。

選考方法・試験時間・配点

- (1) 出身学校における成績（出身学校調査書の全体の学習成績の状況を10倍して50点満点に換算）と、本学で行う選考試験の成績（200点満点）との総合評価による（合計250点満点）。
- (2) 選考試験は、次の2方式とする。

A方式＝小論文型

	内容	試験時間	配点
小論文	日本語の課題文（2,000字程度）を精読し、その内容理解に基づいた小論文（800字以内）を作成する。	100分	200点

B方式＝2教科型

教科	科目	試験時間	配点	備考
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ	50分	100点	計2教科 200点 《マークシート方式》
国語	国語総合（古文・漢文を除く）	50分	100点	

評価の基準

公募制推薦入試〔併願制〕は、志願者の出身学校での学習成果を重視しつつ、なおかつ大学入学後の適性を見るため、出身学校調査書の全体の学習成績の状況と、当日の選考試験の成績との合計点によって合格者を決定するという方式をとっています。

選考方法は、**出身学校調査書の全体の学習成績の状況（50点満点）**と、**本学で行う選考試験（200点満点）**との総合評価（合計250点満点）とし、試験方式は**小論文型（A方式）**と**2教科型（B方式）**の2種類となっています。

A方式＝小論文型

小論文型（A方式）は、日本語の課題文（2,000字程度）を精読し、その内容理解に基づいた小論文（300字以内の要約と500字以内の自分の意見）を作成するものです。課題文の内容を正しく読解し、その論旨を正確に把握したうえで、与えられたテーマについての考察が、まとまりある形で表現されているかどうかの評価されます。

具体的には、

- ①読解力：課題文をよく読解し、その論旨を正確に把握しているか
- ②思索力：与えられたテーマについて、十分に考察し、また批判や評価をしているか
- ③表現力：考察した内容を説得力ある文章にまとめているか、誤字や脱字はないか
- ④独創性：広い視野のもとで、独自の視点を提示しているか

などの諸点を基準にして総合的な評価をします。従って、課題文の内容を無視して、事前に用意してきたものを写したかのような論文は、いくら論述の内容と方法とに優れたものであっても評価しません。課題文に基づいて、問われている事柄に答えることが重要です。試験時間は100分です。

B方式＝2教科型

2教科型（B方式）は、「英語」「国語」をマークシート方式で解答するものです。試験時間は各教科50分です。

併願について

※併願した場合、入学検定料を減額します。詳細は23ページ参照。

複数の試験日・試験方式で併願することができます。ただし、それぞれの試験日の各試験方式において、出願できる学科は2学科まで（ただし同一学科不可。学部を問わない。教育学部は各コースを学科とみなす。）です。試験日、試験方式が異なれば、同じ学科でも異なる学科でも併願することができます。

併願例

学部・学科	試験日	試験方式	第1志望	
			志望学科①	志望学科②
全学部・全学科	11月17日(金)	A方式	真宗学科	哲学科
		B方式	国際文化学科	歴史学科
	11月18日(土)	A方式	コミュニティデザイン学科	国際文化学科
		B方式	現代社会学科	コミュニティデザイン学科
	11月19日(日)	A方式	真宗学科	仏教学科
		B方式	教育学科 初等教育コース	教育学科 幼児教育コース

入学前教育（予定）

公募制推薦入試〔併願制〕合格者には、大学で学ぶための準備のために、入学前教育を実施しています。内容は、「自習プログラム」として、基礎的な学びを続けるために入学予定者に自主的に取り組んでもらうものです。詳細は大学ホームページ等で確認してください。